

(For School teacher)

Form 5

平成 23 年 3 月 1 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 山梨県立都留高等学校

2. 参加研究者: Dr. Dan Ohtan wang

3. 実施日時: 平成 23年 1 月 28 日 (金) 13:06 ~ 15 :53

4. 参加生徒: 1 年生 82 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: SSH クラス

5. 講演題目: (英文) From Memory to Molecules

(和文)

6. 講演概要:

記憶のしくみについて、ビデオ映像を用いながら分かりやすく説明していただいた。日本語の混じったスライドだけでなく、要所の説明や質疑に日本語も併用していただいたため、理解についても問題のない講演であった。難解さを避けるためか、ご自身の研究についてはあまり話していただけなかったが、質問を通して少しは知ることができた。多くの生徒がワンさんの優秀さを体感し、憧憬を抱いていることが読み取れ、そのような部分での講演会の成果を感じた。

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)

プロジェクター使用

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

協力者 職・氏名

教諭 芦沢 友也

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

原子力の資料、英単語テスト、

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項